

# Rotary Club of Satte Chuo



2018-2019年度RIテーマ

インスピレーションになろう  
BE THE INSPIRATION



会長 大橋 秀樹 事務所；埼玉県幸手市南2-6-20 G-Five内  
幹事 石橋 久充 〒340-0156 TEL & FAX 0480-44-0056  
例会日；毎週火曜日19：30～20：30 例会場；G-Five 1階会議室

国際ロータリー会長 第2770地区 ガバナー **2018年11月6日 火曜日**  
バリー・ラシン氏 中川 高志氏 (大宮RC) **第941回例会 No.18**

[開会]

[開会点鐘]

[国歌・ロータリーソング斉唱]

君が代・奉仕の理想

[ロータリーの目的唱和]

[四つのテスト唱和]

[ビジター紹介]

地区 財団奨学・

平和フェロー・学友委員会

委員長 齋藤守毅様



R財団奨学学友

駒田牧子様



[結婚月・誕生月のお祝い]

11月結婚月…池田岩夫会員、石井 明会員、

大塚 忠会員、中田盛夫会員、村上 覚会員



11月誕生月…

中田盛夫会員



[会長挨拶] 大橋秀樹会長

先月は BABYMETAL のライブに行ってきました。元はさくら女学院というアイドルグループの重低音部という位置づけでヘヴィーメタルの曲に合わせ中学生3人がカラオケでダンスをしていたのですが、日本でトップクラスのミュージシャンを集めバックバンドを作ったところから海外でも評価され人気が出ました。一昨年出したアルバムは米国ビルボードで39位となり、日本人のTOP40入りは坂本九以来53年ぶりの快挙でした。一年中海外でツアーをして日本では年1回くらいしかライブをしてあげられないのですが、日本文化を海外に発信するため頑張っているのぜひ応援してあげてください。本日卓話の財団学友駒田様も根付という日本美術工芸品についてお話いただきますので、皆さんと日本の文化について学びたいと思います。



[幹事報告] 石橋久充幹事

・学友委員幸手桜高校より「SDGsを知ろう、学ぼう、体験しよう」の参観の案内が届いています。

・2770地区ローターアクトより2017-2018年度活動報告書が届いています。

・2770地区事務所より11/11地区大会第2本会議で行われる歌手 八神純子さんの記念講演&公演の招待券が届いています。講演&公演のみ一般の方に無料公開しますので友人・知人の方を誘ってください。

地区大会は12:10点鐘ですので全員出席をお願いします。可能な方は朝9:00からの派遣学生帰国報告会にもご出席下さい。



[委員会報告]

地区青少年奉仕部門委員長

井上 亮会員



皆様、こんばんは。地区からのお知らせです。先ほど幹事から報告がありましたが、11/11(日)9:00 から小ホールで22名の帰国生の帰国報告会があります。11:40 終了予定です。台風24号のため延期となっておりますところ、今回地区大会で行われることになりました。時間、時間の上一人当たりの持ち時間が5分と短いのですが、お時間のある方は是非お越しください。よろしくお願ひ致します。

[お客様ご挨拶]

地区財団奨学・平和フェロー・

学友委員会委員長 斎藤守毅様



皆様、こんばんは。本日は宜しくお願ひ致します。本日は、財団の卓話にお招きいただきまして誠に有難うございます。また、常日頃は財団の活動にご理解とご協力をいただきまして誠にありがとうございます。世界で良いことをするためにポリオ撲滅のために引き続きご協力のほどを宜しくお願ひ申し上げます。

本日の卓話の内容ですが、会長様から財団学友等のお話という事で依頼されましたので、学友の駒田さんにお願ひしました。よろしくお願ひ致します。

[本日の例会]

ロータリー財団奨学学友卓話

駒田牧子様



テーマ;「カナダ留学と海外における日本の美術工芸  
根付を中心に」

本日はこのような機会を賜りまして、ありがとうございます。私は現在、根付をはじめとする日本の美術工芸の分野で翻訳や執筆をしております。

1996-97 年にR財団奨学生としてカナダ・アルバータ大学大学院・言語学科に留学。

1996-97年カナダ留学  
アルバータ大学大学院 言語学科(心理言語学)

カナダ・エドモントン

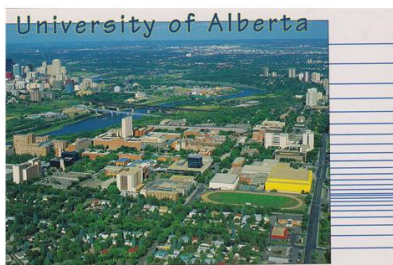
北海道より北。

部屋の窓から 11 月

~4 月は雪景色、

真冬は気温マイナス

40 度、まつげは凍る



鼻毛は凍る。オーロラを見るなど、自然環境が日本と全く異なる。言語学は日本ではマイナーですが、外国では殆どの大学で教えているほどメジャーな分野。毎日勉強に励んでいましたが、せっかく「国際親善奨学金」という名目でしたので寮で日本食を作ってちょっとしたパーティを2回開いて好評でした。住んでいた



寮は留学生も多く、日本人としてのアイデンティティに目覚める。現地でもロータリークラブの皆様にお世話になりました。2、3箇所クラブでスピーチをさせていただき、いろいろな職業の方々とお話できた。

実は父が日本の伝統工芸である根付の作家で、置物彫刻家としては三代目。留学中に視野が広がり、根付の世界では日本語と英語の両方話せる方が少ないせいもあって、自分がいかにユニークな立場にいるかを痛感。ある晩突然「根付の世界ならあんなことも、こんなことも出来るかも」とアイデアが吹き出した。言語学のために奨学金をいただいたのに方向転換してよいのか悩みましたが、カウンセラーのショーさんに相談したら、「どんな分野でも社会に貢献してくれればいいんだよ」とおっしゃってください、安心することができました。言語学科



で一年間の勉強はしっかり終えて、帰国することに。留学では本当に面白い経験を沢山させていただき、留学のおかげで自分の進むべき道が分かって、本当に感謝しています。

では、根付とは何かを少しご説明したいと思います。江戸時代に、着物の帯から、印籠やたばこ入れを提げるための留め具。主に男性の装身具で、こんなふうにな身に付きます。



ノーマン・サンドフィールド氏所蔵

根付、ビーズみたいなものを緒締、印籠、これら一式を提物と呼びます。

こんな風に、たばこ入れに付いたものは一服する時に、帯から外して手で持って、手慰みにしたり人に見せて話題の種にしました。



ノーマン・サンドフィールド氏所蔵

根付 ねつけ

緒締 おじめ

印籠 いんろう

提物 さげもの



江戸時代に隆盛を極めるも、幕末～明治にかけて着物から洋服に変わるなどして衰退。国内では細々と制作が続いて一般には忘れられていく、万国博覧会やジャポニスムの影響もあり欧米人の間で人気を博しました。江戸時代の根付が大量に海外へ流出し、輸出向けの作品も作られました。

オーギュスト・ロダン(1840-1917)

フランスの有名な彫刻家ロダンも根付や置物から影響を受けて、晩年自分のコレクションのために輸出向けとされているこれらの作品を購入しています。



明治時代は輸出向けの根付や置物の彫刻の全盛期で、その頃に私の曾祖父もその世界に入りました。象牙製ですが、当時は象牙彫刻が全盛でした。



© 遠藤洋一



© 日本左刃彫刻会



© 日本左刃彫刻会

今は着物を着ませんので、根付は実用品ではなくなりましたが、主に観賞用に「現代根付」として特に1970年代以降に盛んに制作されていて、日本でも海外でも作り手が増えています。

**なぜ海外(および国内の一部)もてはやされるのか？**

まず、自由気ままで親しみやすいということが上げられます。制約といえば、着物や帯を傷つけない形状であることと、紐を通す穴があることくらい。それ以外はほとんど制約がないため、理論や理屈抜きで楽しめます。

次に挙げられるのは、豊富なバラエティです。材料も形状も作家も多岐にわたり、題材は森羅万象何でもOK。題材や作家などについて学ぶことで、日本文化への理解も深まります。

何かの形に彫ったものを「形彫」これは木でできています。饅頭形で象牙製、それを透かし彫りにしたのが「柳左」、金属の蓋がついた「鏡蓋」、箱形の「箱根付」で、漆で蒔絵が施されています、小さいお面の形の「面根付」、細長い「差根付」、これは帯に差して使います。

形彫(かたぼり)根付



饅頭(まんじゅう)根付



柳左(りゅうさ)根付



鏡蓋(かがみぶた)根付



箱根付



面根付



差根付



ただのミニチュアではなく、ユーモアや粋も魅力になっています。このおじさん、酔っぱらって盃をかぶって寝ちゃってますが、鼻が私と同じ様に上を向いているせいか、人ごととは思えない。これは草履に蛙という伊勢の根付。「無事に帰る」ということで、江戸時代にはお伊勢参りのお土産として好まれたそうです。そういう洒落や粋があるのが人気の理由です。



では、海外で根付や置物などの人気を示す例をいくつか挙げてみたいと思います。浮世絵と同じ様に、1800年代後半から1900年代前半にかけて、根付が欧米人によって大量に蒐集され、海外の美術館・博物館には数百~千個単位で收藏している場所も多々あります。

例えば大英博物館は根付が約 2,300 点あるそうで、5年前に行った時は日本ギャラリーの入口に根付があり

大英博物館



ました。日本美術の紹介にいきなり根付とは、日本人にとっては信じ難いかも知れませんが、海外の人には日本美術の中では、よく目にするジャンルと言えます。同じくイギリスにあって、工芸では世界一と言われるヴィクトリア&アルバート博物館にも約 1,400 点の根付があり、こんな風に展示されていました。

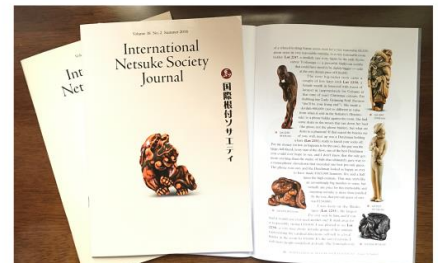
ヴィクトリア&アルバート博物館



米国でもメトロポリタン美術館やボストン美術館など数百個收藏されています。コレクターさんも商人さんも世界中にいて、国際根付ソサエティという根付愛好家の団体が 1975 年に

国際根付ソサエティ(1975年米国にて設立)

設立されています。会員は約 30 カ国に計 400 名。季刊誌を発行、欧米で隔年開催の大会には 100~200 名がつどいます。販売会、レクチャー、パーティあり。隣のスイス人のおじさん曰く「ここにいる人達は皆、日本鼻頂だよ」。



日本の平和に貢献しているなあと感じます。

根付とは話がズレますが、ウクライナでの日本の意外な人気ぶりをご紹介したいと思います。

ウクライナ(キエフ) ハニエンコ美術館

置物展(2010年)



これも手前味噌で恐縮ですが、昨年、米国ワシントン DC 日本大使館での根付展の開会式に招待されて、両親と行ってまいりました。

米国ワシントンDCでの根付展 (2017年)  
日本大使館 広報文化センター (JICC)にて

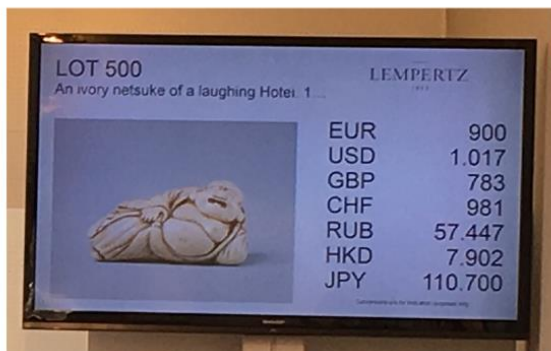
アメリカのある博物館の所蔵品と個人コレクターさんの所蔵品が展示されました。私の曾祖父の師匠の師匠である春江齋の作品もありました。



展示会の企画段階から「開会式では講演を」と言われ、私だけではあまり人が来ないと思い、父も一緒に行って実演することを提案。こんな感じで講演と実演をしましたが、おかげさまで大変盛況でした。せっかく作家さんが来るならとスミソニアン博物館群のフリーア&サッカー美術館でも実演を、と、父のおかげで話がどんどん大きくなりました。すっかり主客転倒で、飛行機も父はビジネスクラス、私はエコノミー。さらに、全米公共ラジオ NPR(日本で言えば NHK)の Facebook で 30 分間、父と私のインタビューがライブ配信され、視聴数 18 万回、短縮版の再生回数なんと 57 万回！関心の高さに驚きました。



ところで、「日本の美術工芸」というと、日本人と外国人では、思い浮かべる物に違いがありそう。先ほどの大英博物館などもそうですが、海外のオークションもしかりです。江戸時代の作品や明治の輸出工芸品が主流のようで、例えばこのオークションカタログでは、根付、印籠、武具甲冑、刀装具、浮世絵、掛軸、置物、漆芸品(蒔絵)、薩摩焼、七宝、自在置物。日本人独特のこだわりの技術とアイデアで高く評価されています。欧米人にとってジャポニスムの頃からの異国情趣を反映し、馴染のある品々だと言えそうです。



## 2017年ドイツ・レンペルツ社の根付オークション



こちらの猿、夢を喰うと言われる想像上の動物ですが、なんと 940 万円で落札され、手数料を合わせると一千万円を越えました。時々こういう高値がつきます。



ご清聴ありがとうございました。

67,250ポンド(874万円)



[出席報告]

	会員数	出席者数	MU	出席者数計	%
本日	26	26	0	26	100.00%
前回修正	26	26	0	26	100.00%
前々回修正	26	15	4	19	73.08%

[スマイルボックス報告]

● 齋藤守毅様(大宮RC)

本日はお世話になります。よろしくお願ひします。

● 中田盛夫会員

両親と妻に感謝します。ありがとうございました。

● 池田岩夫会員

大雨も大風も地震もありましたが 39 年目を迎えます。

● 高木康夫会員

齋藤守毅様、駒田牧子様、ようこそ幸手中央RCへ。  
卓話有難うございました。

● 印田博秀会員

駒田様、本日は卓話有難うございました。  
齋藤様、ようこそお越しくございました。

● 井上 亮会員

駒田様、齋藤様、ようこそいらっしやいました。

● 小林達郎会員

駒田さん、卓話有難うございます。齋藤様、ようこそ。

● 石橋久充会員

齋藤さん、駒田さん、ようこそ。  
卓話ありがとうございます。

● 金子卓司会員

齋藤委員長、駒田さん、幸手によくこそ！

● 金子桐絵会員

齋藤さん、駒田さん、ようこそ。  
今日はありがとうございます。

● 大橋秀樹会員

齋藤様、駒田様、本日は有難うございました。

本日の合計	¥19,000
今年の合計	¥216,000

[閉会点鐘]

例会の出席は、ロータリアンに課せられた最低の責任です。欠席の連絡は、必ずお願い致します。

クラブ事務所 Tel&Fax 0480-44-0056

公共イメージ委員会

村上 覚 佐野嘉彰